

# 亞東然丁時報

FRANQUEO PAGADO  
DIRECCION: Uspallata 981  
U. T. 23, 7051

## 我大陸の制空権微動だもせず 米蔣合作の對日空襲企圖完封

## 陸鷲の精銳連日猛爆を敢行

側空軍司令毛邦祥との折合が悪く兩軍聯合しての集團行動は全く不可能なる状態に在

り蒋介石に頭痛の種となつてゐるといはれる、即ち

一、在支米空軍は十二月はじ  
め昆明方面で後退した後十二月、重慶空軍は舊暦二十日以  
後飛闘機を數えてゐる。五日間にわたる地面上砲火により徹底的に  
やく森動の微動をみたが我軍による大陸の制空権は微動だもせず、これに反し敵側は今  
圖を完全に封殺してわが軍による大陸の制空権は微動だもせず、これに反し敵側は今  
や混亂その極に達し何等對する術を知らず、剩へ在支米空軍司令シユノートと重慶  
空軍司令毛邦祥との折合が悪く兩軍聯合しての集團行動は全く不可能なる状態に在  
り蒋介石に頭痛の種となつてゐるといはれる、即ち

## 米英印度防衛に躍起

### ビルマ來襲敵機の擊墜數

軍事施設覆滅

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模様である、然し百四隻といふ大損害で第七艦敵側は今  
極に我方占領への出撃區司令官余漢謀及び蔣政府を加へれば七十三機に及んで  
は勿論米空軍との聯合作戦主席李漢謀はこれら前後再建

はまだ覺束ない模様であるに大軍の態ある

支、佛印空軍部隊の斷乎出  
動となりこゝに再び痛撃を重  
ひ雲南において爾後再建

するといはれる

軍の待遇、給與状況などを詳  
ねてゐるといはれる

（昂まりつゝある）

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模様である、然し百四隻といふ大損害で第七艦敵側は今  
極に我方占領への出撃區司令官余漢謀及び蔣政府を加へれば七十三機に及んで  
は勿論米空軍との聯合作戦主席李漢謀はこれら前後再建

はまだ覺束ない模様であるに大軍の態ある

支、佛印空軍部隊の断乎出  
動となりこゝに再び痛撃を重  
ひ雲南において爾後再建

するといはれる

軍の待遇、給與状況などを詳  
ねてゐるといはれる

（昂まりつゝある）

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模様である、然し百四隻といふ大損害で第七艦敵側は今  
極に我方占領への出撃區司令官余漢謀及び蔣政府を加へれば七十三機に及んで  
は勿論米空軍との聯合作戦主席李漢謀はこれら前後再建

はまだ覺束ない模様であるに大軍の態ある

支、佛印空軍部隊の断乎出  
動となりこゝに再び痛撃を重  
ひ雲南において爾後再建

するといはれる

軍の待遇、給與状況などを詳  
ねてゐるといはれる

（昂まりつゝある）

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模様である、然し百四隻といふ大損害で第七艦敵側は今  
極に我方占領への出撃區司令官余漢謀及び蔣政府を加へれば七十三機に及んで  
は勿論米空軍との聯合作戦主席李漢謀はこれら前後再建

はまだ覺束ない模様であるに大軍の態ある

支、佛印空軍部隊の断乎出  
動となりこゝに再び痛撃を重  
ひ雲南において爾後再建

するといはれる

軍の待遇、給與状況などを詳  
ねてゐるといはれる

（昂まりつゝある）

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模様である、然し百四隻といふ大損害で第七艦敵側は今  
極に我方占領への出撃區司令官余漢謀及び蔣政府を加へれば七十三機に及んで  
は勿論米空軍との聯合作戦主席李漢謀はこれら前後再建

はまだ覺束ない模様であるに大軍の態ある

支、佛印空軍部隊の断乎出  
動となりこゝに再び痛撃を重  
ひ雲南において爾後再建

するといはれる

軍の待遇、給與状況などを詳  
ねてゐるといはれる

（昂まりつゝある）

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模様である、然し百四隻といふ大損害で第七艦敵側は今  
極に我方占領への出撃區司令官余漢謀及び蔣政府を加へれば七十三機に及んで  
は勿論米空軍との聯合作戦主席李漢謀はこれら前後再建

はまだ覺束ない模様であるに大軍の態ある

支、佛印空軍部隊の断乎出  
動となりこゝに再び痛撃を重  
ひ雲南において爾後再建

するといはれる

軍の待遇、給與状況などを詳  
ねてゐるといはれる

（昂まりつゝある）

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模様である、然し百四隻といふ大損害で第七艦敵側は今  
極に我方占領への出撃區司令官余漢謀及び蔣政府を加へれば七十三機に及んで  
は勿論米空軍との聯合作戦主席李漢謀はこれら前後再建

はまだ覺束ない模様であるに大軍の態ある

支、佛印空軍部隊の断乎出  
動となりこゝに再び痛撃を重  
ひ雲南において爾後再建

するといはれる

軍の待遇、給與状況などを詳  
ねてゐるといはれる

（昂まりつゝある）

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模様である、然し百四隻といふ大損害で第七艦敵側は今  
極に我方占領への出撃區司令官余漢謀及び蔣政府を加へれば七十三機に及んで  
は勿論米空軍との聯合作戦主席李漢謀はこれら前後再建

はまだ覺束ない模様であるに大軍の態ある

支、佛印空軍部隊の断乎出  
動となりこゝに再び痛撃を重  
ひ雲南において爾後再建

するといはれる

軍の待遇、給與状況などを詳  
ねてゐるといはれる

（昂まりつゝある）

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模様である、然し百四隻といふ大損害で第七艦敵側は今  
極に我方占領への出撃區司令官余漢謀及び蔣政府を加へれば七十三機に及んで  
は勿論米空軍との聯合作戦主席李漢謀はこれら前後再建

はまだ覺束ない模様であるに大軍の態ある

支、佛印空軍部隊の断乎出  
動となりこゝに再び痛撃を重  
ひ雲南において爾後再建

するといはれる

軍の待遇、給與状況などを詳  
ねてゐるといはれる

（昂まりつゝある）

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模様である、然し百四隻といふ大損害で第七艦敵側は今  
極に我方占領への出撃區司令官余漢謀及び蔣政府を加へれば七十三機に及んで  
は勿論米空軍との聯合作戦主席李漢謀はこれら前後再建

はまだ覺束ない模様であるに大軍の態ある

支、佛印空軍部隊の断乎出  
動となりこゝに再び痛撃を重  
ひ雲南において爾後再建

するといはれる

軍の待遇、給與状況などを詳  
ねてゐるといはれる

（昂まりつゝある）

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模様である、然し百四隻といふ大損害で第七艦敵側は今  
極に我方占領への出撃區司令官余漢謀及び蔣政府を加へれば七十三機に及んで  
は勿論米空軍との聯合作戦主席李漢謀はこれら前後再建

はまだ覺束ない模様であるに大軍の態ある

支、佛印空軍部隊の断乎出  
動となりこゝに再び痛撃を重  
ひ雲南において爾後再建

するといはれる

軍の待遇、給與状況などを詳  
ねてゐるといはれる

（昂まりつゝある）

（ガリラ）的戰法をもつて來襲し  
て来たのが荒鷲による東部

印度及び雲南各基地の猛襲と

爲めに

制せられ目的を達せず二十  
日以後は専らビルマ、佛印  
方面に轉用ダーラ戦を展開

首都重慶方面に訓練の爲集二百所以上、軍用船の爆沈二  
結した模

## 俊寛の臍の置き所

桑原生

それならこれだけの大金を模様替思ふが、これが主として英国内でバラ蒔いていために破綻を來たすとはインフレの懸念はないか、端的に観れば今年度政府が労働問題、賃銀問題である。

バラ蒔く約五十三億の内、税と思ふ。

金として歸つて來るもの、公債を買はされるもの各々二十での男子三千三百萬人の内、二億見當で、跡九億が國民の將士ならびに重要産業又は商務に殘るわけだが、四千七百社に勤めてゐる男女一千三百萬人の一人當りとすると年に五十萬人、この内七百萬人は二十磅増えるにすぎない、まことに買ふにも物資がない、最近預金激増の理由として五大銀行の總裁は口を揃へて商品の貿易に便乗し、銀行の總裁は口を揃へて商品の貿易に便乗し、ストック減少を擧げこの間の振舞ふことは非常時英國の事情を如實に語つてゐる、まことに買ふにも物資上昇は當然だが多少あつてもすでに切符制のストライキの絶えぬのも、惡性インフレは先づ來ないだらう。

己むを得ず預金にするか否か、次に金利はどうか、大部分の事業が統制下におかれ、而かも軍需工場關係の投資を政府の手で行つてゐるが、銀行の貸付は激減し、最近は一九三五年末の最底記録を破つてゐる状態で、資金の供給は多いと來るから大体のところ先づ軌道に乗つてゐるものと看ることが出来る。

然らば今後の見透はどうか

藏相 Kingsley Wood は、

無理な統制に基づく矛盾

のため、早晩その一角に龜裂を生じ、結局徐々に機構の

が雇主と労働組合の手に委ねられてゐるのは不合理極まる

次第で、戦局の進展によつて政府の腰が強くなるか否かが決まるのではないか。

因みに、命を的にしてゐる兵士の給料が、產業賃銀或はドミニオン及び米國兵士の給

料に比し過少であるとの議論が起つてゐたが、これは九月と十一月に増給實行した。

もう一つ英國內暗流の證左

と看らるべき面白いものが十

月の初め發表せられた、そ

れは William Beveridge 委員長として調査せしめた

報告書である。

内容は從來の慈善事業、失業者補助等不完全な政策を廢

止して、雇主その他の従事者の福利を基礎的の施設であり

は教育施設と共に在亞同胞将来發展のための施設である

スキン療養所、協和園運動場等の維持改善などに從來

どよりも經費が増加こそそれ、之等施設を開鎖せぬ限り

經濟の削減は到底望めないのであります、乍併之等施設

だけが主たる財源となりました。

然るにこの減少した收入に對して支出の方は會館、コ

スキン療養所、協和園運動場等の維持改善などに從來

どよりも經費が増加こそそれ、之等施設を開鎖せぬ限り

經濟の削減は到底望めないのであります、乍併之等施設

だけが主たる財源となりました。

從來の在亞日本會の收入源は會費、一般寄附、及類收

入の三つに大別する事が出来ましたが、大東亜戰爭勃

発以來一般寄附と雜収入は殆んど無くなりました結果會費

だけが主たる財源となりました。

その理由ノ如何ヲ問ハズ絶對ニ願書ヲ受理セズ

昭和十七年十一月十八日 在「ブエノス・アイレス」

## 日會リーフア發賣

同胞諸兄姉の御援助願ふ

告示  
來ル十二月一日ヨリ明年一月三十一日迄當館ニ於テ昭和十八年度徵集延期事務ヲ取扱フベキ付關係者ハ左記ニヨリ速カニ手帳キヤ取ラレシ前記期間經過後ハ理由ノ如何ヲ問ハズ絶對ニ願書ヲ受理セズ

昭和十七年十一月十八日 在「ブエノス・アイレス」

大日本帝國領事館

申告書には普通「プロック」紙用るも差支な

きも此場合には届書末段に帝國領事の奥書證印をな

すに必要なる餘白を存しゆくべし

弧して「キ憶確實ナラズ」と附キすること

ハ、捺印に際し印なきときは右手捺印を押すべし

ニ、本申告書には宛名を記入すべからず

ドミナン及び米國兵士の給

料に比し過少であるとの議論

が起つてゐたが、これは九月と十一月に増給實行した。

もう一つ英國內暗流の證左

と看らるべき面白いものが十

月の初め發表せられた、そ

れは William Beveridge 委員長として調査せしめた

報告書である。

内容は從來の慈善事業、失

業者補助等不完全な政策を廢

止して、雇主その他の従事者の福利を基礎的の施設であり

は教育施設と共に在亞同胞将来發展のための施設である

スキン療養所、協和園運動場等の維持改善などに從來

どよりも經費が増加こそそれ、之等施設を開鎖せぬ限り

經濟の削減は到底望めないのであります、乍併之等施設

だけが主たる財源となりました。

その理由ノ如何ヲ問ハズ絶對ニ願書ヲ受理セズ

昭和十七年十一月十八日 在「ブエノス・アイレス」

大日本帝國領事館

申告書には普通「プロック」紙用るも差支な

きも此場合には届書末段に帝國領事の奥書證印をな

すに必要なる餘白を存しゆくべし

弧して「キ憶確實ナラズ」と附キすること

ハ、捺印に際し印なきときは右手捺印を押すべし

ニ、本申告書には宛名を記入すべからず

ドミナン及び米國兵士の給

料に比し過少であるとの議論

が起つてゐたが、これは九月と十一月に増給實行した。

來ル十二月一日ヨリ明年一月三十一日迄當館ニ於テ昭和十八年度徵集延期事務ヲ取扱フベキ付關係者ハ左記ニヨリ速カニ手帳キヤ取ラレシ前記期間經過後ハ理由ノ如何ヲ問ハズ絶對ニ願書ヲ受理セズ

昭和十七年十一月十八日 在「ブエノス・アイレス」

大日本帝國領事館

申告書には普通「プロック」紙用るも差支な

きも此場合には届書末段に帝國領事の奥書證印をな

すに必要なる餘白を存しゆくべし

弧して「キ憶確實ナラズ」と附キすること

ハ、捺印に際し印なきときは右手捺印を押すべし

ニ、本申告書には宛名を記入すべからず

ドミナン及び米國兵士の給

料に比し過少であるとの議論

が起つてゐたが、これは九月と十一月に増給實行した。

もう一つ英國內暗流の證左

と看らるべき面白いものが十

月の初め發表せられた、そ

れは William Beveridge 委員長として調査せしめた

報告書である。

内容は從來の慈善事業、失

業者補助等不完全な政策を廢

止して、雇主その他の従事者の福利を基礎的の施設であり

は教育施設と共に在亞同胞将来發展のための施設である

スキン療養所、協和園運動場等の維持改善などに從來

どよりも經費が増加こそそれ、之等施設を開鎖せぬ限り

經濟の削減は到底望めないのであります、乍併之等施設

だけが主たる財源となりました。

その理由ノ如何ヲ問ハズ絶對ニ願書ヲ受理セズ

昭和十七年十一月十八日 在「ブエノス・アイレス」

大日本帝國領事館

申告書には普通「プロック」紙用るも差支な

きも此場合には届書末段に帝國領事の奥書證印をな

すに必要なる餘白を存しゆくべし

弧して「キ憶確實ナラズ」と附キすること

ハ、捺印に際し印なきときは右手捺印を押すべし

ニ、本申告書には宛名を記入すべからず

ドミナン及び米國兵士の給

料に比し過少であるとの議論

が起つてゐたが、これは九月と十一月に増給實行した。

もう一つ英國內暗流の證左

と看らるべき面白いものが十

月の初め發表せられた、そ

れは William Beveridge 委員長として調査せしめた

報告書である。

内容は從來の慈善事業、失

業者補助等不完全な政策を廢

止して、雇主その他の従事者の福利を基礎的の施設であり

は教育施設と共に在亞同胞将来發展のための施設である

スキン療養所、協和園運動場等の維持改善などに從來

どよりも經費が増加こそそれ、之等施設を開鎖せぬ限り

經濟の削減は到底望めないのであります、乍併之等施設

だけが主たる財源となりました。

その理由ノ如何ヲ問ハズ絶對ニ願書ヲ受理セズ

昭和十七年十一月十八日 在「ブエノス・アイレス」

大日本帝國領事館

申告書には普通「プロック」紙用るも差支な

きも此場合には届書末段に帝國領事の奥書證印をな

すに必要なる餘白を存しゆくべし

弧して「キ憶確實ナラズ」と附キすること

ハ、捺印に際し印なきときは右手捺印を押すべし

ニ、本申告書には宛名を記入すべからず

ドミナン及び米國兵士の給

料に比し過少であるとの議論

が起つてゐたが、これは九月と十一月に増給實行した。

もう一つ英國內暗流の證左

と看らるべき面白いものが十

月の初め發表せられた、そ

れは William Beveridge 委員長として調査せしめた

報告書である。

内容は從來の慈善事業、失

業者補助等不完全な政策を廢

止して、雇主その他の従事者の福利を基礎的の施設であり

は教育施設と共に在亞同胞将来發展のための施設である

スキン療養所、協和園運動場等の維持改善などに從來

どよりも經費が増加こそそれ、之等施設を開鎖せぬ限り

經濟の削減は到底望めないのであります、乍併之等施設

だけが主たる財